

# 第46回 北信越国民スポーツ大会

2025.8.22<sup>FRI</sup> ▶ 24<sup>SUN</sup>



## なぎなた競技プログラム



**主催** (公財) 日本スポーツ協会 富山県 長野県 福井県 新潟県 石川県  
富山県教育委員会 長野県教育委員会 福井県教育委員会 新潟県教育委員会 石川県教育委員会  
(公財) 富山県スポーツ協会 (公財) 長野県スポーツ協会 (公財) 福井県スポーツ協会 (公財) 新潟県スポーツ協会 (公財) 石川県スポーツ協会  
**共催** 会場地市町 会場地市町教育委員会 **後援** スポーツ庁 **主管** (公財) 富山県スポーツ協会 富山県各競技団体



この大会は、競輪の補助を受けて開催します。

## 開催の趣旨

国民スポーツ大会の趣旨に則り、その予選会として北信越地域の人々に広くスポーツを普及し、スポーツ精神の高揚を図り、健康増進と体力向上を目指し、併せて5県の親睦と交流を深めるとともに、地方のスポーツ振興及び文化の発展に寄与することを目的とする。

## スポーツを行う者の心得（「日本スポーツ協会スポーツ憲章」抜粋）

- スポーツを愛し、楽しむために、自発的に行う。
- 競技規則はもとより、自らの属する団体の規則を遵守し、フェアプレーの精神を尊重する。
- 常に相手を尊重しつつ、自己の最善を尽くす。
- アンチ・ドーピングに関する規定を遵守する。

目 次

若い力	・・・・・・1	競技日程	・・・・・・9
富山県民の歌	・・・・・・1	競技成績表	・・・・・・10
大会長あいさつ	・・・・・・2	監督・選手名簿	・・・・・・12
富山県議会議長祝辞	・・・・・・3	なぎなた競技の見方	・・・・・・13
富山県なぎなた連盟会長あいさつ	・・・・・・4	過去の成績	・・・・・・16
歓迎のこトバ	・・・・・・5	会場案内図	・・・・・・16
競技会役員	・・・・・・6	宿舎一覧・医療機関	・・・・・・17
競技役員	・・・・・・7	競技会本部・大会本部	・・・・・・17
式典次第・諸会議日程	・・・・・・8		

若い力

日本体育協会選定

佐伯孝夫 作詞

高田信一 作曲

一、若い力と感激に

燃えよ若人 胸を張れ

歓喜あふれる ユニフォーム

肩にひとひら 花が散る

花も輝け 希望にみちて

競え青春 強き者

二、薫る英気と 純情に

瞳あかるい スポーツマン

僕によろこび 君のもの

挙る凱歌に 虹が立つ

友情身にしむ 熱こそいのち

競え青春 強き者

富山県民の歌

辻本 俊夫 作詞

牧野 良二 作曲

一、仰ぎ見る 立山連峰

朝空に 輝くところ

躍進の 理想かざして

高らかに 生産の歌

声そろえ 声そろえ

共にうたわん 共にうたわん

ああ われら われら富山 富山県民

二、かもめ飛ぶ 有磯の海に

新潮の 花咲くところ

平和呼ぶ 祈こめて

親しき 世紀の文化

相むつみ 相むつみ

共に築かん 共に築かん

ああ われら われら富山 富山県民

三、豊かなる みのりの山野

川清く 流るるところ

すこやかに 大地をふみて

火と燃ゆる 希望を胸に

手をとりにて 手をとりにて

共に進まん 共に進まん

ああ われら われら富山 富山県民

# あ い さ つ



第 46 回北信越国民スポーツ大会 会長  
公益財団法人富山県スポーツ協会 会長  
富山県知事 **新 田 八 朗**

このたび、第 46 回北信越国民スポーツ大会を富山県において盛大に開催できますことは、大変ありがたく、心からお礼申し上げます。

また、北信越各県の選手・監督並びに役員の皆様には、ようこそ富山県へお越しくださいました。県民を代表して心から歓迎申し上げます。

本県では、今年 4 月に「富山県スポーツ推進プラン」を改定し、県民一人ひとりのウェルビーイング向上のため、それぞれの目的や好みに応じてスポーツに親しみ、楽しむことができる環境づくりや、本県選手が全国や世界の檜舞台で活躍できる競技力向上のための施策を積極的に推進しています。

こうしたなか、北信越地域最大のスポーツの祭典である本大会が開催され、各県代表の精鋭の皆様が、郷土の誇りを胸に第 79 回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」の出場権獲得をかけた熱戦が繰り広げられますことは、競技力向上はもとより、本県のスポーツ振興を図るうえで、誠に意義深いものがあります。

選手の皆様には、日頃の練習の成果を存分に発揮されますとともに、お互いの交流を深められ、心に残るすばらしい大会となりますようお祈り申し上げます。

また、県外からお越しの皆様には、このたびのご来県を機に、美しく豊かな自然や多彩な歴史・文化、「寿司といえば、富山」と自負する新鮮な海の幸・山の幸など、本県の魅力の数々を大いに実感していただき、「富山ファン」となっていただければ幸いです。

結びに、本大会の開催に力を尽くされました会場の市町をはじめ、関係の皆様にも深く敬意を表しますとともに、大会のご成功と選手の皆様のご活躍を心からお祈り申し上げます。

# 祝 辞



富山県議会議長 武 田 慎 一

北信越地方最大のスポーツの祭典である第 46 回北信越国民スポーツ大会が、ここ富山県において盛大に開催されるにあたり、富山県議会を代表いたしまして、選手・監督並びに役員の皆様方のご来県を心から歓迎申し上げます。

本大会は、第 79 回国民スポーツ大会「わた SHIGA 輝く国スポ」への出場権をかけた大会であるとともに、北信越地域のスポーツの振興と発展に大きく寄与してきた伝統ある大会であります。選手の皆様方の競技に全力で取り組まれる姿や熱戦の数々は、県民に大きな感動と希望を与えるものと確信しております。

選手の皆様方におかれましては、日頃の練習の成果を遺憾なく発揮され、大いにご活躍されるとともに、各県から参加された選手・役員の皆様方と交流を深められ、実り多き大会となりますようご期待申し上げます。

また、県外からお越しの皆様方には、この機会に本県が誇る美しい自然、新鮮な食材、個性豊かな伝統文化など、多彩な魅力にふれていただき、本県に対するご関心をお寄せいただく契機となれば幸いに存じます。

結びに、本大会の開催にご尽力されました関係の皆様方に深く敬意を表しますとともに、本大会のご成功と、選手の皆様方のご健闘、そしてご来県の皆様方のご多幸を心から祈念いたしまして、お祝いの言葉といたします。

# あいさつ



富山県なぎなた連盟  
会長 田中 幹夫

北信越5県から選手並びに役員の方々をお迎えし、ここ南砺市福野体育館において、「第46回北信越国民スポーツ大会なぎなた競技」が盛大に開催されますことに対し、心から歓迎とお喜びを申し上げます。

ここ南砺市において「なぎなた」は、2000年国体や全日本選手権など、多くの大会が開催されており、日本古来の伝統的な武道として、市民にも親しみ深い競技となっております。

選手の皆様におかれましては、日々なぎなたに精進され、多くの仲間たちとの練習を通して、心の豊かさと健康を育み、自らを高め続けてこられたことと思います。そして、皆様には、なぎなたを学ぶことで、礼節を尊び、心身ともに調和がとれ、明るい未来社会を実現出来る情熱と力があると信じております。

本大会では、これまで鍛えてこられた技と力を十分に発揮されるとともに、大会を通じて選手同志の友情を育み、地域の人たちとの交流の輪も深めていただきたいと思います。

結びになりますが、本大会の開催にあたり、ご尽力を賜りました役員、関係者の皆様方、並びに審判員の皆様方に心より感謝を申し上げますとともに、この大会が成功裏に終わられますことをご祈念申し上げまして、ご挨拶と致します。

## 歓迎のことば



南砺市長 田中 幹夫

美しい自然と特色ある豊かな文化遺産が息づくこの南砺市にて、第46回北信越国民スポーツ大会なぎなた競技が開催できますことを、大変嬉しく、心から皆さまを歓迎いたします。

なぎなたは、日本の伝統武道として、凜とした静と躍動を合わせ持ち、技はもとより、礼節や精神力の向上も学ぶことができる、多くの魅力をもった競技であります。北信越各県から選手・監督の皆様が集い、日々の稽古の成果を競うこの大会は、技と心を磨く絶好の機会であるとともに、各県の交流を深める場でもあります。

本大会を通じて、上位3県には第79回国民スポーツ大会への出場権が与えられ、さらなる挑戦の舞台が待っていますので、選手の皆さんが自己の力を最大限に発揮されることを心より願っております。そして、ご来場の皆様には、一つ一つの試合を通じて、選手の技術と一本の技にかける情熱を感じていただければ幸いです。

さて、この機会に、皆様に南砺市の魅力もぜひ堪能していただければ幸いです。世界遺産である五箇山の合掌造り集落は、訪れる人々に深い感動を与えます。また、多彩な伝統工芸や地元の食材を活かしたおいしい料理も多く、訪れる方々の心を癒やしてくれることでしょう。市内を巡りながら、南砺市ならではの風景と文化をお楽しみください。

最後に、本大会の開催にご尽力いただいた全ての関係者の皆様に深く感謝申し上げますとともに、参加者の皆様と本大会が素晴らしいものとなりますよう祈念いたしまして、ご挨拶とさせていただきます。

## 競 技 会 役 員

名誉会長	田中 幹夫			
会 長	田中 幹夫			
副 会 長	大丸 浩二	渡辺 大輔	佐藤 敬蔵	稲村由紀子
顧 問	石川 弘	松本 謙一	氏家 智伸	
	齊藤 幸子	金田 安正	吉田 信一	才川 昌一
参 与	山下 真人	浦嶋 健一	齊藤 汎志	亀遊 知子
委 員 長	寺 真喜子			
副委員長	我山千枝子	渡辺 明美	松井明日香	高田 成美
委 員	下田 友康	梨谷 一男	村田 雄輔	六反 柚希
	高野 由紀	瀧口 愛	倉金 友里	芝田 公美
	篠原瑛莉奈	堀 桂子	鍛治 栄子	宮下真知子
	佐野 光代	安田 圭子	辻 ゆかり	崎田 朋子
	石崎 裕子	高柳 享子	早田 朱美	越山 真澄
	根岸 容子			

## 競 技 役 員

競 技 委 員 長	佐 野 光 代							
総 務 委 員 長	堀 桂 子							
総 務 委 員	宮 下 眞 知 子	砂 川 海 空						
審 判 長	我 山 千 枝 子							
審 判 員	金 澤 幸 子	渡 辺 明 美	榎 本 明 理	赤 倉 和 子	早 田 朱 美			
選 手 委 員	高 柳 享 子	安 田 明 咲 花						
時 計 委 員	安 田 圭 子	齋 藤 ゆ り の						
記 録 委 員	大 坪 好 野	篠 原 瑛 莉 奈						
採 点 掲 示 委 員	鍛 治 栄 子	百 島 凜						
計 量 用 具 委 員	越 山 眞 澄	重 原 杏 美						
放 送 委 員	立 田 さ お り	小 椛 彩 加						
会 場 委 員	野 口 美 智 代							
報 道	寺 眞 喜 子							
救 護	堀 井 香 織							
補 助 員	富 山 県 立 南 砺 福 野 高 等 学 校 な ぎ な た 部 員							

## 式 典 次 第

### 【開 始 式】

期日 令和7年8月17日(日)  
 時間 13時30分  
 場所 南砺市福野体育館アリーナ

### 【表 彰 式】

期日 令和7年8月17日(日)  
 時間 競技終了後  
 場所 南砺市福野体育館アリーナ

### 次 第

- 1 開式通告
- 2 開会宣言
- 3 大会会長あいさつ
- 4 審判長注意
- 5 選手宣誓
- 6 閉式通告

### 次 第

- 1 役員、選手団集合整列
- 2 開式通告
- 3 成績発表
- 4 表 彰
- 5 講 評
- 6 閉会宣言
- 7 閉式通告

## 諸 会 議 日 程

会 議 名	期 日	時 間	場 所	電 話 番 号
用具検定	8月17日(日)	午前10時30分～	南砺市福野体育館 アリーナ	0763-22-1115
監督会議	8月17日(日)	午前11時～	南砺市福野体育館 研修室1	
審判会議	8月17日(日)	午前11時30分～	南砺市福野体育館 研修室2	

# 競 技 日 程

開始式 令和7年8月17日(日) 13時30分～ 南砺市福野体育館アリーナ

## 少年女子リーグ戦

	1 富山県	2 新潟県	3 石川県	4 福井県	5 長野県	勝数	勝者数	総本数	順位
1 富山県	/								
2 新潟県		/							
3 石川県			/						
4 福井県				/					
5 長野県					/				

第79回国民スポーツ大会 北信越ブロック代表者数 3

試合順			
第1試合	2 新潟	—	5 長野
第2試合	3 石川	—	4 福井
第3試合	1 富山	—	5 長野
第4試合	2 新潟	—	3 石川
第5試合	1 富山	—	4 福井
第6試合	5 長野	—	3 石川
第7試合	1 富山	—	3 石川
第8試合	4 福井	—	2 新潟
第9試合	1 富山	—	2 新潟
第10試合	4 福井	—	5 長野

表彰式 令和7年8月17日(日) 競技終了後 南砺市福野体育館アリーナ

# 競 技 成 績 表

No. 1

## 第1試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
新潟県	小堺 海音	関塚 アツヤ	坂巻 結花			
長野県						
	奥原 夢	下川 真由	竹内 紗雪			

## 第2試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
石川県	藏野 和香	落合 結咲	能戸 梓沙			
福井県						
	沼倉 弥蘭	清水 芽生	山本 伊咲			

## 第3試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
富山県	川原 愛未	伊川 晴海	百島 瑠那			
長野県						
	奥原 夢	下川 真由	竹内 紗雪			

## 第4試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
新潟県	小堺 海音	関塚 アツヤ	坂巻 結花			
石川県						
	藏野 和香	落合 結咲	能戸 梓沙			

## 第5試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
富山県	川原 愛未	伊川 晴海	百島 瑠那			
福井県						
	沼倉 弥蘭	清水 芽生	山本 伊咲			

# 競 技 成 績 表

No. 2

## 第6試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
長野県	奥原 夢	下川 真由	竹内 紗雪			
石川県						
	藏野 和香	落合 結咲	能戸 梓沙			

## 第7試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
富山県	川原 愛未	伊川 晴海	百島 瑠那			
石川県						
	藏野 和香	落合 結咲	能戸 梓沙			

## 第8試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
福井県	沼倉 弥蘭	清水 芽生	山本 伊咲			
新潟県						
	小堺 海音	関塚 アツヤ	坂巻 結花			

## 第9試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
富山県	川原 愛未	伊川 晴海	百島 瑠那			
新潟県						
	小堺 海音	関塚 アツヤ	坂巻 結花			

## 第10試合

県名	先鋒	中堅	大将	勝者数	勝本数	勝負
福井県	沼倉 弥蘭	清水 芽生	山本 伊咲			
長野県						
	奥原 夢	下川 真由	竹内 紗雪			

## 監 督 ・ 選 手 名 簿

少年女子

長野県	氏 名	段級位	所 属
監 督	落合 仁美	錬士	キッセイ薬品工業(株)塩尻工場
大 将	竹内 紗雪	初段	上田西高等学校
中 堅	下川 真由	2級	大町岳陽高等学校
先 鋒	奥原 夢	2級	大町岳陽高等学校

福井県	氏 名	段級位	所 属
監 督	村井 仁美	錬士	福井県なぎなた連盟
大 将	山本 伊咲	2級	鯖江高等学校
中 堅	清水 芽生	初段	鯖江高等学校
先 鋒	沼倉 弥蘭	1級	羽水高等学校

新潟県	氏 名	段級位	所 属
監 督	七森 好江	五段	新潟県立柏崎常盤高校(教)
大 将	坂巻 結花	1級	新潟県立柏崎常盤高等学校
中 堅	関塚 アツヤ	1級	新潟県立柏崎常盤高等学校
先 鋒	小堺 海音	1級	新潟県立柏崎常盤高等学校

石川県	氏 名	段級位	所 属
監 督	箸本 知佳	五段	石川県なぎなた連盟
大 将	能戸 梓沙	1級	石川県立津幡高等学校
中 堅	落合 結咲	1級	石川県立津幡高等学校
先 鋒	藏野 和香	1級	石川県立津幡高等学校

富山県	氏 名	段級位	所 属
監 督	根岸 容子	五段	コマツNTC(株)
大 将	百島 瑠那	初段	南砺福野高等学校
中 堅	伊川 晴海	1級	南砺福野高等学校
先 鋒	川原 愛未	初段	南砺福野高等学校

# なぎなた競技の見方

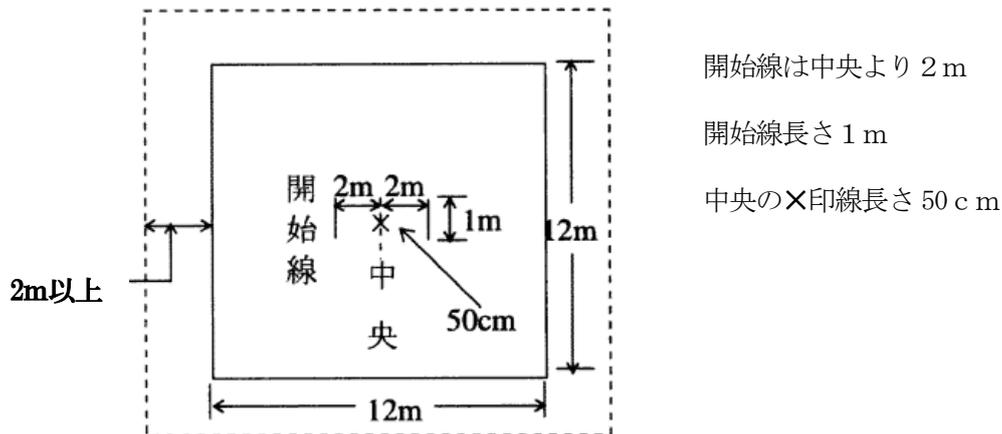
なぎなた競技には、「試合」と「演技」の2つがあります。試合は、防具を身につけ、定められた部位を互いに打突して勝負を競う競技であり、又演技は、防具を身につけず、指定された形を対人で行ってその技を競う競技です。

## 1. 試合競技

試合競技は二人の試合者が、定められた部位（面部、小手部、胴部、頸部、咽喉）を確実に早く打突して勝負を競う競技です。なぎなたを振り上げ、持ちかえ、振り返し、繰り込み繰り出しの等の操作をしながら、打突部位を打ったり突いたりします。敏速な動きの中から打突の機会を見だし、全力をあげて技を競い合います。相手に対して、よい間合いからタイミングよく技を出す事が勝利に結びつきます。試合競技には、個人試合と団体試合の2種類があります。

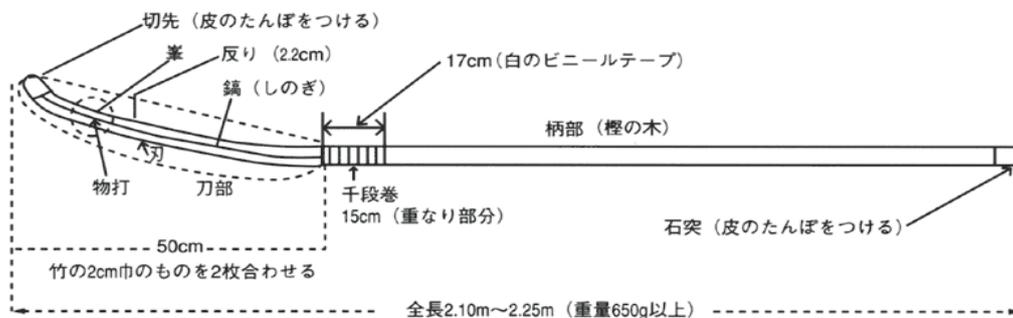
### (1) 試合場

コートのはさは12m四方で、ラインは白色とします。



### (2) 用具

なぎなたは、次のような長さ、重量及び材質のものを使います。



### (3) 試合の方法

3本勝負が原則で、試合時間内に有効打突を2本先取した方が勝ちとなります。ただし、所定に本数に達しない時は、1本先取した方を勝ちとします。

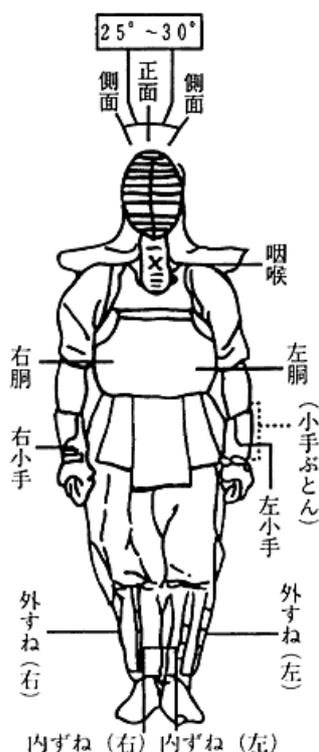
#### (4) 有効打突

有効打突とは、なぎなたの打突部で打突部位を充実した氣勢と適法な姿勢とをもって、打突部位を呼称しながら確実に打突し、残心のあるものをいいます。

- ① 物打（切先から 15 cm位）が正確に打突部位に到達していること。
- ② 打突時に姿勢が正しく理にかなった動作であること。
- ③ 打突の機会がよいこと。
- ④ 気魄に満ち、打ったあと残心があること。
- ⑤ やや軽くとも追い込んだ際の打突、あるいは追い込まれた時に加えたもつとも確実な打突。

これらの条件を満たしている打突が有効と認められます。

#### (5) 打突部位となぎなたの打突部



打突部位	なぎなたの打突部
面部—正面(中央) 左右側面 (中央から 25° ~ 30° の間)	切先より 15cm~20cm のところ(物打)
小手部—左右小手 (甲側の手首から 5cm のところ)	切先より 15cm~20cm のところ(物打)
胸部—左右腕	切先より 15cm~20cm のところ(物打)
すね部—左右すね 左右内すね (膝とくるぶしの中間)	切先より 15cm~20cm のところ(物打)および柄 (石突より 20cm~25cm のところ) (柄打ちのすねは高校生以下は禁じられている)
咽喉部—咽喉部の位置	切先(高校生以下は禁じられている)

#### (6) 勝負の判定

審判員は 3 名で、二人以上の審判員が打突を有効と認めた時、1 本となります。審判員は、両手に赤白の審判旗を持ち、有効と認めた時その方の旗を斜め上にあげ、認めない時は旗を前で振って意思の表示をします。審判員の判定に対して異議の申し立ては出来ません。

#### (7) 反則の主なもの

片足の全部が場外に出た時、倒れた体に一部が場外に出た時は場外反則になります。又なぎなたの柄部で相手の側面を打ったり、なぎなたを落としたりした時も反則です。またこれらの事を 1 試合中に 2 回重ねると相手に 1 本与えます。



## 過去の成績

	開催地	優勝	第2位	第3位
第35回	石川県	石川県	長野県	福井県
第36回	富山県	石川県	福井県	富山県
第37回	長野県	石川県	福井県	富山県
第38回	福井県	石川県	福井県	新潟県
第39回	新潟県	石川県	新潟県	富山県
第40回	石川県	福井県	石川県	新潟県
第41回	富山県	中止		
第42回	長野県	石川県	福井県	富山県
第43回	福井県	福井県	石川県	富山県
第44回	新潟県	石川県	福井県	富山県
第45回	石川県	石川県	福井県	新潟県

## <競技会場案内図>



- 会 場 南砺市福野体育館 〒939-1532 南砺市寺家八田島321-1 TEL 0763-22-1115
- 交通機関 (1)JR福野駅下車徒歩約10分(809m)  
 (2)東海北陸自動車道南砺スマートIC出口から車で約4分(2.2km)  
 (3)北陸自動車道砺波IC出口から車で約11分(6.3km)

## 宿 舎 一 覧 表

県 名	宿 舎 名	所 在 地	電 話
長野県	福野タウンホテル ア・ミュー	南砺市寺家新屋敷 384-2	0763-22-1414
福井県	福野タウンホテル ア・ミュー	南砺市寺家新屋敷 384-2	0763-22-1414

### 会 場 最 寄 医 療 機 関

南砺市民病院 南砺市井波 938 番地

TEL 0763-82-1475

公立南砺中央病院 南砺市梅野 2007 番地 5

TEL 0763-53-0001

※受診の際は、事前に電話にて確認をお願いします。

### 競 技 会 本 部 ・ 記 録 本 部

南砺市福野体育館

〒939-1532 南砺市寺家八田島 321 -1

記録責任者 寺 真喜子

TEL 0763-22-1115

### 大 会 本 部

第46回北信越国民スポーツ大会実行委員会事務局

公益財団法人富山県スポーツ協会内

TEL 076-461-7138

FAX 076-461-7139